

J I L P T アンケート調査「仕事と介護の両立に関する調査」概要

1. 調査の趣旨

介護離職をはじめとする仕事と介護の両立困難の実態と両立支援の課題を明らかにするため、介護期の働き方や両立支援制度の利用状況、離転職の経験、要介護者の状態や家族との介護分担、介護サービスの利用状況、介護者の健康状態等を調査する。

2. 調査内容

(1) 主な調査項目

- ・ 介護の実態（要介護者との続柄、要介護状態、介護サービス利用状況、介護疲労等）
- ・ 介護期の就業状況（職務内容、労働時間、職務遂行状況、配置・異動、離転職等）
- ・ 仕事と介護の両立実態（勤務時間の調整、介護者の健康管理等）

(2) 調査対象

- ・ 現在家族を介護している 20～59 歳の男女 4,000 人
※同居だけでなく、別居での介護も含む。

(3) 調査方法

調査会社の保有する登録モニター（ウェブモニター）から対象者を抽出し、ブラウザ等の画面で回答を得る

(4) 回収数（目標）

2,000 件

※回収にあたっては、サンプルの偏りをなるべく小さくするよう、次の点に留意。

- ① 表 a) 「平成 24 年就業構造基本調査」にもとづく構成比率に近似するよう回収する。
- ② 職種については表 b) の男女別職業構成比率になるべく近づけるように回収する。
- ③ 居住地について、首都圏や近畿圏等の大都市部への偏りを防ぐため、47 都道府県を網羅するように回収する。